

労働災害事例報告(重災、休業 不休)

登録番号	22-012				提出日: 2023年3月15日	
支部名		支部	発生日時	2022年8月9日16時15分頃		
発生場所	FP切断定盤上					
被災者	氏名	A氏	年齢	31歳	役職	一般
	直外区分	直	勤務経歴		作業経歴	年
傷病名	左手指挫創			休業日数	0日	
災害の概要	製品の荷揃作業時、製品1枚18kgを手にもって定盤上を歩行中、定盤の刃で躓き、転倒し、左手をついた際、製品が手元に落ち、刃と製品の間で手のひらを挟まれ左手人差指第一関節を切創した。			災害類型	②転倒	
災害状況	何時	誰が	どこで	どうした		
	8:15	全員	事務所前	・アクティブ体操 ・全体朝礼		
	8:25	FPグループ (被災者含む)	FP作業場	・グループミーティング・作業前KY実施		
	8:30	被災者	FP定盤上	・鋼板切断作業実施		
	12:00	全員	食堂	・昼休み		
	13:00	被災者	FP定盤	・鋼板切断作業を継続		
	16:00	被災者	FP定盤上	・FP定盤上で、切断済の製品の荷揃え作業を開始		
	16:15	被災者	FP定盤上	・製品荷揃えのため、製品(28mm×130mm×650mm:18kg)1枚を両手で持ち定盤上を歩行中、定盤の刃に躓き転倒し受傷した。		
	16:20	被災者	事務所	・被災者を応急処置し、病院へ搬送した。		
	17:50	被災者	病院	・左手人差指第一関節を3針縫合 ・レントゲン検査の結果、骨に異常なし。・痛み止め処方		
18:40	被災者	事務所	・被災者帰社、被災状況を確認。			
発生状況図・写真						
	原因	<p>・被災者は、切断定盤上の刃を足場とし歩行した。 ⇒社内ではエキスパンドメタル上を歩行する基準であったが、守られていなかった。【基準違反】</p> <p>・被災者は、製品(28mm×130mm×650mm:18kg)の重量物を両手で持ち上げながら、定盤上を歩行した。 ⇒結果、足元への視界が不十分となり、障害物(定盤の刃)迄の目測を誤り、足を絡ませ転倒した。【KY不足】</p>				
対策	<p>①エキスパンドメタル上を歩行する様、基準作業の再教育・指導を実施。</p> <p>②定盤上での荷揃え作業はホイストクレーンを使用(両手を塞いでの歩行禁止、困難な場合は敷板使用)</p> <p>③定盤上作業の危険ポイントを整理した標準書に見直し全員に教育承知した。</p>					

【災害類型】 ①墜落・転落 ②転倒 ③飛来・落下 ④挟まれ ⑤巻き込まれ

⑥切れ・擦れ ⑦熱傷 ⑧感電 ⑨火災・爆発 ⑩その他

注) 網掛け部の記入は任意とする。それ以外は必ず記入をお願いします。

登録番号は、事務局で整理のため登録します。

氏名は、記載しないでください。A氏(複数の場合、B氏、C氏・・・)